

(令6志理) 模擬講義レポート

(問題部分 1～4 ページ)

【注意事項】

- (1) 使用できるもの:黒鉛筆・シャープペンシル・プラスチック製の消しゴム・小型鉛筆削り・時計等,「受験者心得」で指示したもの, 模擬講義の資料。
- (2) 受験番号欄は各答案用紙の解答欄と評点欄の2か所, 氏名欄は解答欄に1か所あります。受験番号は5けたの数字を枠内に1字ずつ明確にして記入ください。
- (3) 受験番号及び氏名を指示されたところ以外に記入した場合や受験番号の数字が判別できない場合, 採点の対象になりません。
- (4) 解答は, 黒鉛筆またはシャープペンシルで答案用紙の所定の欄に明確に記入してください。
- (5) 答案用紙の裏面には何もして記入はいけません。
- (6) 答案用紙に指示された以外のことを記入しても採点の対象になりません。

。

問 1 (配点率 20%) 模擬講義の内容をもとに下記の問い((1)～(3))に答えなさい。

(1) 「2025年の崖」が提起された背景には、レガシーシステム化の進行が挙げられる。「レガシーシステム」とは何か、100字以内で説明しなさい。

(2) DX 推進がうまくいかない理由と推進するための対応策について、200字以内で説明しなさい。

(3) 「データドリブン思考」とは何か、50字以内で説明しなさい。

問 2 (配点率 30%) 模擬講義をもとに下記の問い((1), (2))に答えなさい。

下表は, 模擬講義スライド番号17の世界各国の第一次産業・第二次産業・第三次産業の産業別人口比を表したものである。

著作権保護の観点から問題文は掲載していません

- (1) 各国(①～⑦)の産業別人口比を三角グラフ上にプロットし, 番号(①～⑦)を記入しなさい。(例として架空の国⑧をグラフ上にプロットしています)
- (2) (1)の三角グラフから, 各国を3つのグループ(A～C)に分けることができる。それぞれのグループに属する国名と産業別人口比の各グループの特徴を解答欄の表に記入しなさい。

問3 (配点率 20%) 模擬講義を参考に、下記の問い((1), (2))に答えなさい。

(1) 以下の推論を、【枚举的帰納法, アブダクション, アナロジー】のいずれかに分類し、答えなさい。

著作権保護の観点から問題文は掲載していません

(2) 以下の文章を読んで、①～③の問いに答えなさい。

著作権保護の観点から問題文は掲載していません

- ① ここではどのような観察を通じていかなる仮説が導かれているか、答えなさい。
- ② 仮説からは、どのような予測が導かれているか、答えなさい。
- ③ ペラグラの原因を究明するには、ミルク、卵、肉などの動物性食品を与えるという食事の改善によってペラグラが治ることを示しただけでは不十分である。どのような実験を行えばよいか、答えなさい。

問4 (配点率30%) 模擬講義を参考に下記の問いに答えなさい。

問い) 模擬講義で説明をした「四部構成」を参考に、下記のテーマであなたの考えを600字以内で述べなさい。

(テーマ)

模擬講義では、日本における「文系」・「理系」の二分法が明治期の学校制度や官僚制度の整備とともに定着してきた歴史的背景を説明しました。今でも、学校や企業社会、産業界との関わりにおいても「文系」・「理系」の分類が強固にみられます。近年、「文系」・「理系」に加え「文理融合/学際系」という3つに分類する場合があります。

これからの社会・学問・研究・文化・経済等を見通し、「文系」・「理系」・「文理融合/学際系」に代わる新しい分類体系を提案し、あなたの考えを600字以内で述べてください。

このページは白紙です